



2024年11月16日

- I. 会議名 :2024 年度第 49 回近畿修猷会総会
- II. 開催日時:2024 年 11 月 16 日(土)16:00~16:55
- III. 開催場所:ホテルモントレグラスミア大阪/21F スノーベリー
- IV. 参加者 :会場 来賓 5 名 会場参加 177 名(うちGO猷会 35 名) 合計 182名

V.議案

報告事項 事業報告

第 1 号議案 決算書類承認の件/監査報告

第 2 号議案 次年度事業運営方針及び収支予算(案)について

近畿修猷会会則第 9 条第 2 項により遠座俊明代表世話人が議長となり、事業報告の後、第 1 号から第 2 号議案(添付の議案書ご参照)について遠座議長より提案があった。

第 1 号議案についての提案説明後、石田会計監事世話人より監査報告を行った。賛否を議場に諮ったところ賛成多数で「2023 年度通期決算」及び「2024 年度 10 月 15 日までの決算」が承認された。

第 2 号議案についての提案について、遠座議長から説明を行った。議場からイベント参加や寄付など各学年横のネットワークを更に活用する、コミュニケーションをしっかりと行い頑張してほしいとの激励の発言があった後、賛否を議場に諮ったところ賛成多数で「2025 年度方針」と「2025 年度予算」が承認された。

所定の議事が終了したため 16:55 遠座議長が閉会を宣した。

以上



第49回(2024年度)近畿修猷会総会 議案書

- I. 会議名 :2024年度 近畿修猷会総会
- II. 開催日時:2024年11月16日(土)16:00～
- III. 開催場所:ホテルモントレグラスミア大阪(難波)
- IV. 議案

報告事項 事業報告

第1号議案 決算書類承認の件/監査報告

第2号議案 次年度事業運営方針及び収支予算(案)について

事業報告

今年の幕開けは、1月20日 第一回世話人会兼新年会をハートンホテル北梅田で開催し、世話人や各クラブの代表など40名が参加しました。

★イベント

春イベントは、6月1日(土)に「～春の神戸港を満喫～神戸ランチクルーズ」を開催し、秋イベントは、9月7日(土)に「京都で日本文化を満喫～烏丸五条で和菓子作り体験とホテル日航プリンセス京都ランチ」、10月5日には、よみうりゴルフウエストコースで「ゴルフコンペ」を開催しました。

★新聞

春に第71号、秋に第72号を発行し各約千部を会員、修猷館高校、各地同窓会に送付いたしました。今年の年度当番幹事のテーマ「`新しく・おもしろい、一年に！GOGO集友」の通り新しい紙面づくりとして近畿以外の館友を紹介するシリーズや、秋号では新たに立ち上がった猷食グルメクラブの協力により「関西で見つけた故郷・福岡の味」の特集を行いました。

★クラブ活動

ハイキング、ゴルフ、釣り、ランニング、バイクツーリングなどのアウトドア系から美術、音楽、詩吟、囲碁、教養講座などの文科系、新たにグルメ(食べる系)が加わり、楽しめる選択肢がまた拡大しました。

創作活動から美術鑑賞クラブへリニューアルしたアートクラブの展覧会情報、猷食グルメクラブのおいしい料理のお店情報など様々なニュース・情報がLINEサイトで交換されています。

また教養講座では各界の著名な方々による時事問題の解説、でじたるしっとう会AI教養講座には、昭和30年代卒業の先輩方も多数参加されました。

★会全体のイベント・総会

総会は昨年に引き続き、当、ホテルモントレグラスミア大阪(難波)で2回目の開催となりました。

実施日	イベント	内容	場所	参加者数
6/1(土)	春イベント	～春の神戸港を満喫～神戸ランチクルーズ	神戸	29
9/7(土)	秋イベント	京都で日本文化を満喫～烏丸五条で和菓子作り体験とホテル日航プリンセス京都ランチ	京都	35
10/5(土)	ゴルフコンペ	第25回近畿修猷会ゴルフコンペ	よみうりゴルフウエスト	22
11/16(土)	総会	第49回近畿修猷会総会	ホテルモントレグラスミア大阪(難波)	-

★会議等の開催

各種会議についても、台風の影響でオンラインのみで開催した第3回世話人会議以外の常任世話人会・世話人会は、会議室とオンラインの併用で開催致しました。

会議体	開催日
世話人会	第1回兼新年会 1/20(土)、第2回 5/17(金)、第3回 8/30(金)、第4回 9/28(土)、第5回 11/8(金)、第6回兼忘年会 12/6(金)予定
常任世話人会	第1回 3/30(土)

なお、議事録は近畿修猷会HPIにUPしておりますのでご参照下さい。

本年度は以下の二つの方針を掲げて本会の運営に取り組みました。

■方針1:既活動の発展による組織活性化

これまでも精力的に取り組まれてこられた「クラブ活動」による会員の活動・親睦の場づくり、「世話人会」によるフラットな組織運営をICT・デジタル活用で更に発展させ、若手にも様々なアイデアを出し活躍していただく会の運営を進めました。

各クラブ活動へ助成金による支援を引き続き行うとともに、新たなクラブ活動の企画・発足を支援し、H3年卒代表による「猷食グルメクラブ」の活動開始によりクラブ数は13となりました。

「アートクラブ」は、絵心がなくても気軽に参加できるようにリニューアルしSNS(LINE)を活用することで会員は32名(11月1日現在)に激増しました。「でじたるしっとう会」ではスマホの使い方を学びたいというニーズに応え 相談カフェを6回開き、またH8卒講師によるAI教養講座には41名が参加されました。

各世話人チームでは、「ICTチーム」はホームページから各イベントやクラブ、会議など月平均5本を超える情報・ニュースの共有活動を行ったほかハイブリット世話人会議のオンライン運営や各クラウド型会員管理システムシクミネットの維持管理などデジタル時代のインフラとして活躍しました。「会員サポートチーム」と「会計チーム」では共同でクラウドを利用した会員・入金管理システムをつくり、セキュリティを確保しながら情報の迅速な共有化を進め、管理の精度を向上させましたが、会計チーム業務の引継ぎ、分業化には未だ課題が残りました。「事業運営チーム」は“しくみねっと”でのイベント参加勧誘など各イベントの開催をサポートしました。「会議運営チーム」は世話人会の会場確保や運営サポート、コミュニケーション(懇親会)サポートをしました。

■方針2：プロジェクトによる会の重点事項推進

次の3つのプロジェクトを立ち上げ、会の重要課題に当たりました。①近畿修猷会の特徴であるクラブ活動を更に活性化するための「クラブ活動活性化プロジェクト(大竹リーダー)」、②来年に近畿修猷会設立50周年を迎えるにあたりその準備を進める「近畿修猷会創立50周年準備プロジェクト(大竹リーダー)」、③登録会員数が1,000人を割り込み少しずつ減少しているためそれに歯止めをかけ将来の会の担い手を増やす目的の「会員増強プロジェクト(遠座リーダー)」です。①のクラブ活動活性化では、メンバーの新規加入のハードルをLINEを活用することにより低くし、イベントなどの情報のやりとりが盛んになされたほか、各クラブ代表によるネットワークをつくり各クラブの参加者を相互に増やすべく仕掛けづくりなども進みだしました。②50周年準備プロジェクトでは来年11月15日の記念総会に向けて、式次第の骨子や挨拶者、記念品などがほぼ決まり、着々と準備が進んでいます。③会員増強プロジェクトでは、近畿の魅力づくりと情報発信、殆どできていなかった学生層へのアプローチについて検討を重ね、当番幹事によるSNSでの近畿修猷会イベント情報の発信を始めたほか、関西の大学1回生のネットワークを見出しアプローチを開始しました。現在、会に参加するベネフィット作りについて検討を進めているところです。

第1号議案 決算書類承認の件/監査報告

1. 2023年度収支決算

昨年の総会でご承認頂いた10月15日までの決算にそれ以降12月末日までの数値を合算した収支は564千円のマイナスとなり繰越金は3,931千円となりました。

2023年度近畿修繕会収支決算書(通期)											
項目	前年度実績		2023年度予算		2023年度実績		前年対比		予算対比		摘要
	収入	支出	収入金額	支出金額	収入金額	支出金額	前年差	前年比	予算差	予算比	
繰越金	4,631,100	-	4,495,395	-	4,495,091	-	-136,009	97.1%	-	-	
年会費	858,000	-	1,020,000	-	813,000	-	-45,000	94.8%	-207,000	79.7%	271名(ゆうちよ97人、しくみ91人、イベント時80人) 昨年286人
寄付金	229,000	-	450,000	-	287,500	-	58,500	125.5%	-162,500	63.0%	延2口(71名) 昨年89口
雑費	3,000	-	-	-	3,000	-	-6,000	0.0%	-3,000	-	前年度繰越金(前支金)から今年度年会費へ振替
同窓会本部助成金	170,200	-	170,200	-	40,200	-	-130,000	23.6%	-130,000	23.6%	同窓会本部
寄付金(総会寄付金)	160,000	-	60,000	-	160,000	-	0	100.0%	100,000	266.7%	同窓会本部、他地区同窓会ほかからの祝金
総会会費	934,304	-	1,200,000	-	1,506,532	-	572,228	161.2%	306,532	125.5%	会員147名×9,000円、同僚者3名×6,000円、キャンセル会員1名×9,000円。(総会助成金56,532円含む)
雑収入(含利息)	4	-	12	-	10	-	6	250.0%	-2	83.3%	利息
総会助成金	-	250,000	-	250,000	-	250,000	0	-	-	-	2022年総会予算決議により支出
総会費用	-	934,304	-	1,200,000	-	1,506,532	-572,228	161.2%	-306,532	125.5%	会議資料配布・首飾費・吉着祝品、総会関係印刷代・コピー代・名刺印刷・宅配便等
広告掲載料	-	11,000	-	11,000	-	11,000	0	100.0%	-	100.0%	同窓会本部広告費用
印刷代	-	664,638	-	665,000	-	640,722	23,916	96.4%	24,278	96.3%	春新聞・秋新聞、同封物印刷費用等
運賃郵便料	-	134,802	-	150,000	-	158,792	-23,990	117.8%	-8,792	105.9%	春・秋新聞送送料
事務手数料	-	21,408	-	19,000	-	31,284	-9,876	146.1%	-12,284	-	シブネット事務手数料
通信費	-	160,407	-	160,000	-	158,490	1,917	98.8%	1,510	99.1%	ネット使用料、FAX利用料、サーバー費用等
送金料	-	8,030	-	8,500	-	9,152	-1,122	114.0%	-652	-	各種振込手数料
本部他総会出席費	-	20,000	-	50,000	-	40,000	-20,000	200.0%	10,000	80.0%	本部総会出席祝金、東京総会出席祝金・中央修繕会総会祝金・福中福高同窓会祝金
当番幹事会議費	-	100,000	-	100,000	-	100,000	0	100.0%	-	100.0%	同窓会活動費
春イベント助成金	-	150,000	-	150,000	-	150,000	0	100.0%	-	100.0%	春イベント助成金
秋イベント助成金	-	150,000	-	150,000	-	150,000	0	100.0%	-	100.0%	秋イベント助成金
クラブ活動助成金	-	150,000	-	240,000	-	240,000	-90,000	160.0%	-	100.0%	20,000円×12クラブ(新設2クラブ追加)
事業費収支差額	-	-	-	-	-	4,000	-4,000	-	-	-	新年会負担調整
事業費収支差額	47,900	-	-	3,030	-	-44,870	-	-	-	-	春イベント収支差額
事業費収支差額	112,819	-	-	-	15,102	-127,921	-	-	-	-	秋イベント収支差額
事業費収支差額	125,696	-	-	-	93,468	-32,228	-	-	-	-	総会収支差額
雑費	-	22,343	-	10,000	-	-	22,343	0.0%	-10,000	0.0%	
小計	2,640,923	2,776,932	2,900,212	3,163,500	2,903,740	3,468,074					
年度収支差額	-	-136,009	-	-263,288	-	-	136,009	0.0%	263,288	-	
繰越金	-	4,495,091	-	4,206,107	-	3,930,757	-564,334	87.4%	-275,350	93.5%	
合計	7,272,023	7,272,023	7,399,607	7,399,607	7,398,831	7,398,831	126,808	101.7%	29,224	100.4%	

私たち会計幹事は、2023年1月1日から2023年12月31日までの会計処理について監査した結果適正かつ妥当であることを認めます。

2024年1月16日 会計監事世話人 花嶋温子(昭和55年卒)

会計監事世話人 石田岳彦(平成3年卒)

- ① 収入の部では通年の会費納入者が271名で813千円となりました(前年対比94.8%)。2019年度の会費納入者は341名でしたが、会員数の漸減傾向に歯止めがかからず、コロナの影響で落ち込んだ数字の回復にはいたっていません。(年会費収入は2019年度対比約80%の水準)
- ② 寄付金については、2023年度は71名(82口)288千円となり前年の63名229千円から59千円増加しました。2019年度443千円から2020~2023年度は300千円を下回る水準が続いており、2023年度はビフォーコロナの2019年比で65%と落ち込みました。
- ③ 春秋イベントについては、両イベントを通じて12千円の追加支出となりました。総会については、会場ホテルのグレードを上げたため総会参加費を上げて対応し、総会助成金157千円を含めて支出をカバーした形となりました。
- ④ 支出の部では2020年度から導入した春秋イベント助成金(300千円)、クラブ活動助成金240千円、総会助成金250千円をフルで支出しました。

- ⑤ 総会費用は1,507千円、総会収入 1,350 千円と総会助成金 250 千円の合計 1,600 千円の範囲内に収まりました。
- ⑥ 最終的に、繰越金は3,931千円となりました。(2022年繰越金 4,495千円)

2. 2024年度収支決算(10月15日現在)

収入の部では総会を除く全イベントを実施し会費支払はほぼ前年並みとなりました。会費支払は予算を下回って低迷状態が続いており、寄付金は、寄付者数が昨年より3人増え、金額は309千円の増加となり目標まで85%となりました。来年の50周年記念に向け、引き続き会費並びに寄付金収入の増加が課題です。

会費納入状況(1/1-10/15)

	ゆうちょ銀行振込	しくみねっと	イベント時納入	合計
2024年	98名	80名	41名	219名
2023年	90名	91名	39名	220名
2022年	108名	80名	28名	216名
2021年	151名	67名	7名	225名
2020年	148名	61名	34名	243名
2019年	172名	32名	67名	271名

支出の部では、会員に還元し各活動の参加者を増やす趣旨で春、秋イベントの助成金を各75千円、クラブ活動助成金を220千円支出しました。また、今まで本部・他地区総会出席は自費で行っていた提供していましたが、昨年総会で予算化を承認していただいた通り今後引き継いでいく世話人の負担軽減を考え、その交通費・宿泊費を98千円支出しました。なお、物価高騰で新聞送料が大幅に増加しましたが当番学年GO献会の皆さんに新聞及び同封物の印刷費等削減努力をしていただきその増加分をほぼカバーしました。

それらの結果、前年同期に対し収入全体で324千円増加し、支出が69千円減少したことで収支差額は280千円のマイナス(前年同期は673千円のマイナス)となり、繰越金は10月15日時点で約3,651千円となりました。

本総会及び年末までの会費及び寄付金納入の伸びを期待します。

2024年度実績(10/15迄)

2024年1月1日～2024年10月15日迄

項目	2023年度		2024年度		前年差	前年比	摘要
	収入	支出	収入	支出			
繰越金	4,495,091		3,930,757		-564,334	87.4%	
振替		3,000			-		(2022年度繰越金(前受金)から2023年度年会費へ振替)
年会費	660,000		657,000		-3,000	99.5%	219名(前年220名)(ゆうちよ払込98人・しくみ80人・イベント時41人)
寄付金	198,500		507,200		308,700	255.5%	48人延55口(前年45人)
同窓会本部ほか助成金	40,200		40,200		0		同窓会本部より助成金・総会経費支給
雑収入(含利息)	10		131		121		銀行口座預金利息
広告掲載料		11,000		11,000	0	100.0%	同窓会本部広告掲載費用
印刷代		640,722		608,559	-32,163	95.0%	春新聞・秋新聞、同封物印刷費用等
運賃送料		76,042		111,754	35,712	147.0%	春新聞送料等(秋新聞送料は含まない)
事務手数料		15,340		28,185	12,845	183.7%	しくみねっと事務手数料
通信費		121,662		123,024	1,362	101.1%	しくみねっと使用料、FAX利用料、サーバー費用等
送金料		7,777		6,490	-1,287	83.5%	各種振込手数料等
他総会出席費		40,000		40,000	0	100.0%	本部・東京・中京・福中福高総会への祝金
他総会出席経費				98,000	98,000		本部・東京・中京総会出席交通費・宿泊費 ⇒54,000円は寄付金へ
当番幹事会議費		100,000		100,000	0	100.0%	学年幹事「GO総会」活動費
クラブ活動助成金		240,000		220,000	-20,000	91.7%	20,000円×11クラブ
イベント助成金		300,000		150,000	-150,000	50.0%	春・秋イベント助成金 各75,000円
事業費収支差額(新年)				4,000	4,000		新年会負担調整
事業費収支差額(春)	2,970		21,350		18,380	718.9%	春イベント開催時の収支差額等
事業費収支差額(秋)		15,102		1,016	-14,086	6.7%	秋イベント開催時の収支差額等
雑費		4,000		3,370	-630	84.3%	ゴルフコンペ開催時の支出等
小計	901,680	1,574,645	1,225,881	1,505,398	収支差額＝	-279,517	
繰越金		3,822,126		3,651,240	-170,886	95.5%	
合計	5,396,771	5,396,771	5,156,638	5,156,638	-240,133		

私たち会計監事世話人は、2024年1月1日から2024年10月15日までの会計処理について監査した結果適正かつ妥当であることを認めます。

2024年11月3日 会計監事世話人 花嶋温子(昭和55年卒)

会計監事世話人 石田岳彦(平成3年卒)

第2号議案 次年度事業運営方針及び収支予算(案)について

次年度2025年は11月15日定例総会後に近畿修猷会設立50周年記念式典を実施します。引き続き準備プロジェクトの皆さん、年度幹事学年六星会の方々を中心に準備を進め、50年の歴史を感じられる式典にします。また、クラブ活動活性化プロジェクト等により会員の親睦を更に深め、会員参加の機会づくりを行うにとどまらず、50周年の節目の年として世代間の新たな交流により、近畿修猷会の価値をさらに高められるような活動に取り組んでいきます。

1.事業運営方針と施策

■方針1:既活動の発展による組織活性化

「人も組織も活動することで元気・健康を維持、増進することができる」という考え方のもと、近畿修猷会の特徴である「クラブ活動」を更に活用し、会員の皆さんの親睦を深め、各自に合った活動・参加機会の選択肢をより広げるとともに、「世話人会」等によるフラットな組織運営を更に発展させ、世話人会業務の引継ぎをより円滑にし、DX、AI活用など若手にも活躍していただく会の運営を引き続き進めていきます。

今まで新聞の後半で限られた枠のなかやホームページで予告と報告しか紹介できていなかったクラブ活動に関する情報発信を、もっと詳しく広く目に触れるように、新たなWEB媒体づくりも含めて検討し、試行していきます。引き続き各クラブ活動への助成金による支援を行うとともに、新たな

活動の企画・発足を支援し、活動・交流の機会を増やすことで、会員の皆さんがより元気・健康になっていただきたくことを目指します。

■方針2 :新たな価値創造の取組

近畿修猷会の登録会員数の漸減に歯止めがかかっていません。人手不足社会になり、同窓会の担い手先細りも懸念される中で、特に今まで修猷同窓会活動にかかわって来られなかった方々や大学生などにも同窓会に関心をもってもらうための新たな近畿修猷会の価値づくりを始めていきます。

人生100年時代となり長くなった後半人生のスタートについて関心がある方々、会社・企業生活での本当のところや可能性を知りたい学生なども多くいますが、修猷館同窓会には様々な業界の方、経験や資格・才能をお持ちの方が多数いらっしゃいます。それら双方が出会い、広い意味での人生キャリア相談ができるような機会づくりに着手し、また、その状況等を該当代が見る媒体により情報発信する試みを始めます。たとえ転勤で来た数年間でも関西に居る間は同窓会活動に参加していただきたく、新たな同窓会活動の姿を模索し、具体的な活動に着手します。

2. 2025年度予算(案)

今年度末の繰越金(剰余金)が365万円になると推測して以下の方針により下表の通り予算を編成します。

2020年度からの助成金等と新型コロナの影響で剰余金が約150万円減少しています。また会員数は大きなウエイトを占めるシニア層の高齢化による退会やご逝去が少なくなく、減少に歯止めがかかっていません。その中で設立50周年を迎えますが、記念式典や記念品の費用については50周年記念特別寄付を募り、全体収支がバランスする予算とします。

- 1) 収入の部は、50周年記念の特別の年として寄付金1200千円(対前年+603千円)を目標とし、会費支払い会員数も増やし900千円(300人 対前年+31人)とする。
- 2) 支出の部については、総会助成金250千円は維持し、50周年記念品費用として300千円を計上する。春・秋イベント助成金廃止に向けた削減を進め2025年度については60千円(40%)に減額する。クラブ活動助成金(1クラブ20千円)、各地同窓会への参加経費(98千円)は維持する。なお、諸物価高騰による各経費の増分を5%程度見込む。
- 3) 収支差額は約34千円のマイナスに抑え、年度末の剰余金は約3,618千円(対前年比99.1%)とほぼ前年水準を維持する。

2025年度予算(案)

項目	2023年度		2024年度推定		2025年度予算(案)		前年差	前年比	摘要
	収入	支出	収入	支出	収入	支出			
繰越金	4,495,091		3,930,757		3,651,240		-279,517	92.9%	
振替		3,000					0		
年会費	813,000		807,000		900,000		93,000	111.5%	269人⇒300人
寄付金	287,500		597,200		1,200,000		602,800	200.9%	50周年記念式典実施の特別年として
同窓会本部ほか助成金	40,200		40,200		40,200		0		同窓会本部より助成金・総会経費支給
総会会費収入	1,506,532		1,772,770		1,861,409		88,639	105.0%	前年並み
寄付金(総会祝儀)	160,000		160,000		200,000		40,000	125.0%	50周年記念プレミアム加算
雑収入(含利息)	10		131		131		0		銀行口座預金利息
総会助成金		250,000		250,000		250,000	0	100.0%	
総会支出		1,506,532		1,932,770		2,029,409	96,639	105.0%	ほぼ前年並み
50周年記念式典費						300,000			50周年記念品含む
広告掲載料		11,000		11,000		11,000	0		同窓会本部広告掲載費用
印刷代		640,722		608,559		638,987	30,428	105.0%	春新聞・秋新聞、同封物印刷費用等
運賃送料		158,792		211,754		222,342	10,588	105.0%	春秋新聞送料等
事務手数料		31,284		43,185		45,344	2,159	105.0%	しくみねっと事務手数料
通信費		158,490		159,852		167,845	7,993	105.0%	しくみねっと使用料、FAX利用料、サーバー費用等
送金料		9,152		8,140		8,547	407	105.0%	各種振込手数料等
他総会出席費		40,000		40,000		40,000	0		本部・東京・中京・福中福高総会への祝金
他総会出席費経費				98,000		98,000	0		本部・東京・中京総会出席交通費・宿泊費
当番幹事会議費		100,000		100,000		100,000	0		学年幹事「六星会」活動費
クラブ活動助成金		240,000		220,000		260,000	40,000	118.2%	20,000円×13クラブ
イベント助成金		300,000		150,000		60,000	-90,000	40.0%	段階的縮小
事業費収支差額(新年)				4,000		-	-4,000		新年交流会収支差額
事業費収支差額(春)	3,030		21,350			-	-21,350		春イベント収支差額
事業費収支差額(秋)		15,102		1,016		-	-1,016		秋イベント収支差額
事業費収支差額(総会)	93,468		132,230			-	-132,230		総会収支差額
雑費				3,370		4,000	630		ゴルフコンペ雑費ほか
小計	2,903,740	3,464,074	3,530,881	3,841,646	4,201,740	4,235,473	収支差額=	-33,734	
繰越金		3,934,757		3,651,240		3,617,507		-33,734	99.1%
合計	7,398,831	7,398,831	7,461,638	7,492,886	7,852,980	7,852,980	360,094		

ポイント

- ① 寄付金目標を120万円とし、近畿修猷会創立50周年記念式典・記念品の費用は寄付金増で賄う
- ② 年会費収入増に注力し、イベント助成金は縮減
- ③ 剰余金水準を維持